

法政大学大学院
入学試験問題用紙

試験科目	社会学研究科 社会学専攻 修士課程《一般・外国人・社会人》 研修生	2026年度 春季	試験時間
専門科目			60分

[注 意] 解答は別紙の解答用紙に記入すること。なお、[I]、[II]それぞれ別の解答用紙を使用すること。
また、解答する問題の番号を必ず明記すること。

[I] 次の(A)または(B)のうち、いずれか1つを選択して論じなさい。〈60点〉

(A) 社会学ではこれまで「権力」について様々な概念化がなされてきた。

(1) 権力について独自の議論を展開させた以下の4人の論者のなかから1人を選び、その権力概念の特徴について説明しなさい。

マックス・ヴェーバー
タルコット・パーソンズ
ミシェル・フーコー
ピエール・ブルデュー

(2) (1)で選んだ論者の権力概念を用いて、何か具体的な事例について論じなさい。

(B) 日常生活の中で利用しているシステムやサービスのうち、「デジタル・トランスフォーメーション(DX)」の例を挙げながら、その登場によって生活がどのように変わったかを論じたうえで、現状の課題と今後の展望についてのあなたの考えを述べなさい。

[II] 次の(1)～(12)の事項から4つを選択して、それぞれ数行で簡潔に説明しなさい。〈40点〉

- (1) スノーボールサンプリング
- (2) 機械的連帯と有機的連帯
- (3) シティズンシップ
- (4) 儀礼的無関心
- (5) AGIL 図式
- (6) リスク社会
- (7) 参与観察
- (8) シンギュラリティ
- (9) ダークパターン
- (10) 大衆文化
- (11) ファクトチェック
- (12) ランサムウェア